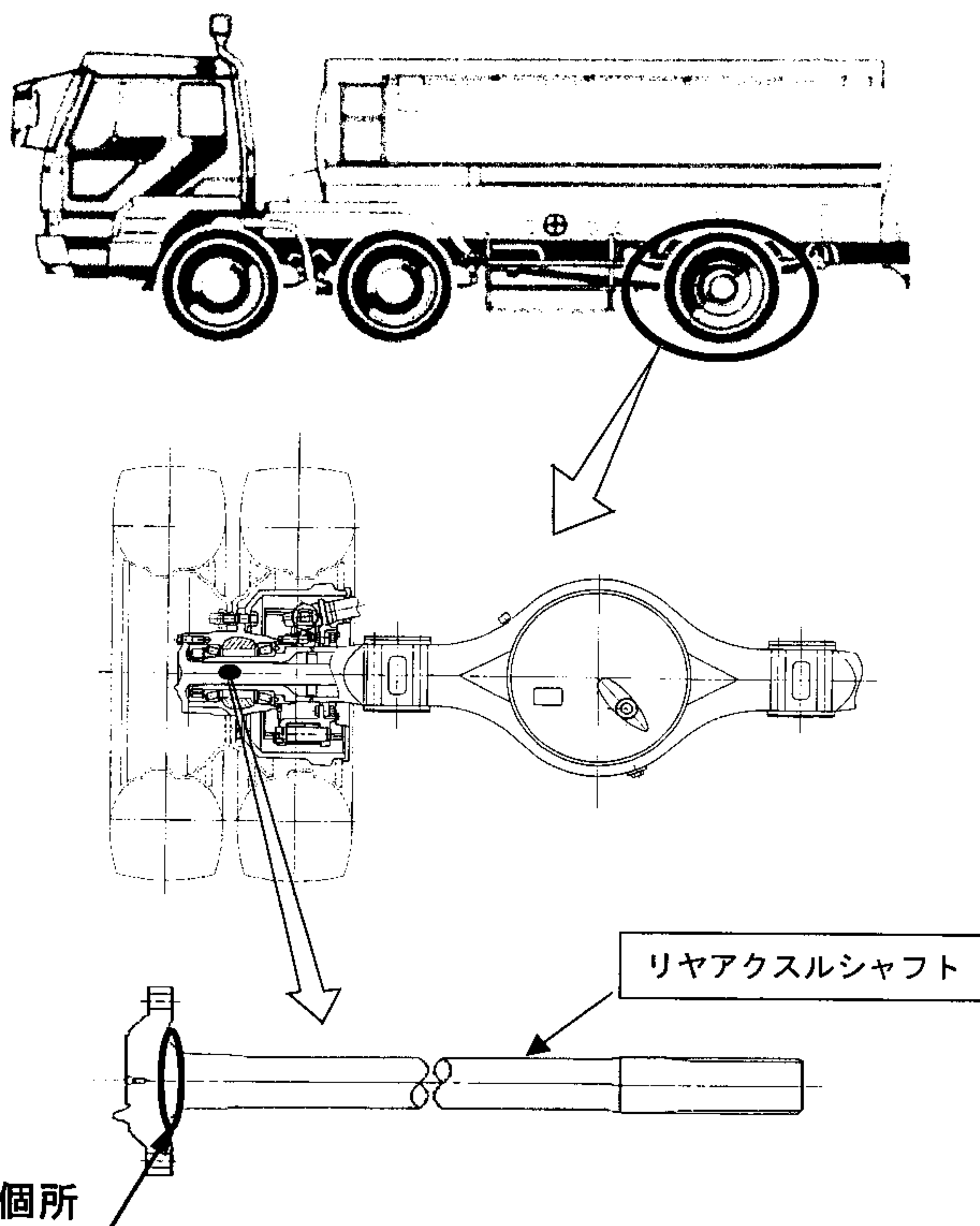


改善箇所説明図



後1軸駆動の大型トラックのリアアクスルシャフトの材質が不適切なため、発進時の過大入力に対するフランジ根元付近の強度が不足している。
そのため、急発進等の過酷な操作により、当該シャフトが破損し、走行不能となるおそれがある。

(改善措置の内容)

全車両、リアアクスルシャフトを対策品に交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「HD-11」の文字が記載された白黄色シールを貼付ける。